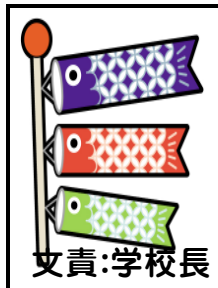


23. 5. 2013

ODAKITA SPORTS-CULTURE



ODAKITA J.H.S CLUB TIMES 2



春は過ぎつつ、夏近づく…クラブ活動近況報告一

5月も後半に入り、暦の上ではもう夏の始まり…体育大会の全体練習も始まりました。晴天続きでちょっとほこりっばいですが、新緑が映え文化に親しみ情操を高めたり、スポーツで体力をつけるにはよい季節です。中体連に属する種目では、夏の総体の前哨戦でもある市民スポーツ祭等が終わりました。夏の総体は、3年生にとって現役最後の大会で、負ければ引退となります。それだけに部員の志気は高いはずですが、今夏の県総体は、阪神間で開催されます。“勝負は時の運”と言いますが、地元開催ですので是非県大会出場目指して頑張りたいですね。文化クラブも含めて近況を報告します。



〈みんなで楽しそうな茶華道部〉

***合唱部**…1年生も3名入部し、PTA総会最初に美声を披露しました。昨年同様に地域での催しに協賛しつつ、美声を披露します。

***ESS**…月・水・金曜日を基本に活動しています。10名超の部員が、総合文化発表会・英語祭に向けて役割分担し、演技練習が始まっています。昨年度に続きどんな作品ができあがるか、楽しみです。

***吹奏楽部**…校内最多の部員を誇る。1年生は10名超。朝練から放課後の練習まで体育大会へ向けての練習が熱を帯びてきています。開会式のファンファーレから入場行進と舞台は続きます。

***茶華道部**…10名超の部員が、久保田先生・外部指導者とともに和気あいあいと活動。6/1には希望者による、池田市まで校外活動にも出かけます。20数年前に部は存在していた模様で、復活です。

***ソフトテニス部**…校舎が開くより早い、早朝よりの練習を頑張っているテニス好きの集団。1年生も10名超の入部。木ノ下先生と名コンビの釣谷コーチは、毎朝夕と雨天時も確実にコートに立ち、生徒達に厳しくも温かい眼差しを送っています。感謝です。総体では、阪神上位を目指して欲しいものです。
市民スポーツ祭結果 団体戦 優勝(荒巻・坂本・池田・安慶名・工藤・和田・西町・田城)

***女子バスケットボール**…復活クラブ。4月中旬より活動。10名が所属しています。耐震工事中で体育館使えないためゆっくり活動しています。総体後には、車外部コーチ就任予定。

***ベターライフ同好会(BLC)**…より良い生活を求めて、家庭科:今井先生主宰のクラブ。朝、昼等の校内植物・しその水やり、草抜きなど地道に貢献しています。ありがとうございます。

***野球部**…市民スポーツ祭結果 1回戦 0-1南武庫之荘中

毎回のよう小田北走者が塁上を賑わし、攻め続けるも得

点出来ず、不覚にも6回に1

点を献上。“試合に勝って

勝負に負けた”“野球の勝敗は分らん”の感です…最後の総体にかける10名の2・3年選手達及び山口先生にエールを送るしかない。



〈↑1死2塁で安打放つも得点ならず〉

***陸上部**…午後から授業あるときは、早朝練習。朝から正門前でアップの後、各自の種目を頑張っています。市民スポーツ祭結果 800M1位:奥村 800M1位:英 棒高跳3位:後藤 800・1500M 2位:小幡

***男子バスケットボール部**…耐震工事のため体育館使えず大変ですが、頑張るしかない。市民スポーツ祭結果 小田北46-56武庫東 後半は息詰まる攻防だった。ココという時のシュートが決まらず相手のペースになり、惜敗。以前にも見たような光景でした。点差ほど実力差はないと思われます。気落ちすることなく気持ちを



切り替えてラストチャンスにかけろべく頑張るって欲しいものです。

***男子卓球部**…阪神新人戦優勝のため対外・遠征試合が多い。 市民スポーツ祭結果 団体:優勝



個人戦 優勝:木村温海 準優勝:山崎大晴
阪神オープン決勝トーナメント1回戦 3-0三田学園
2回戦 上宮(大阪:近畿優勝校)に惜敗しベスト16

***女子卓球部**…市民スポーツ祭 団体:準優勝 2年生は17名の部員ですが、1年生は2名のみ…団体戦には不足です。誰か福原愛・石川佳純さん2世を目指し入部しませんか？

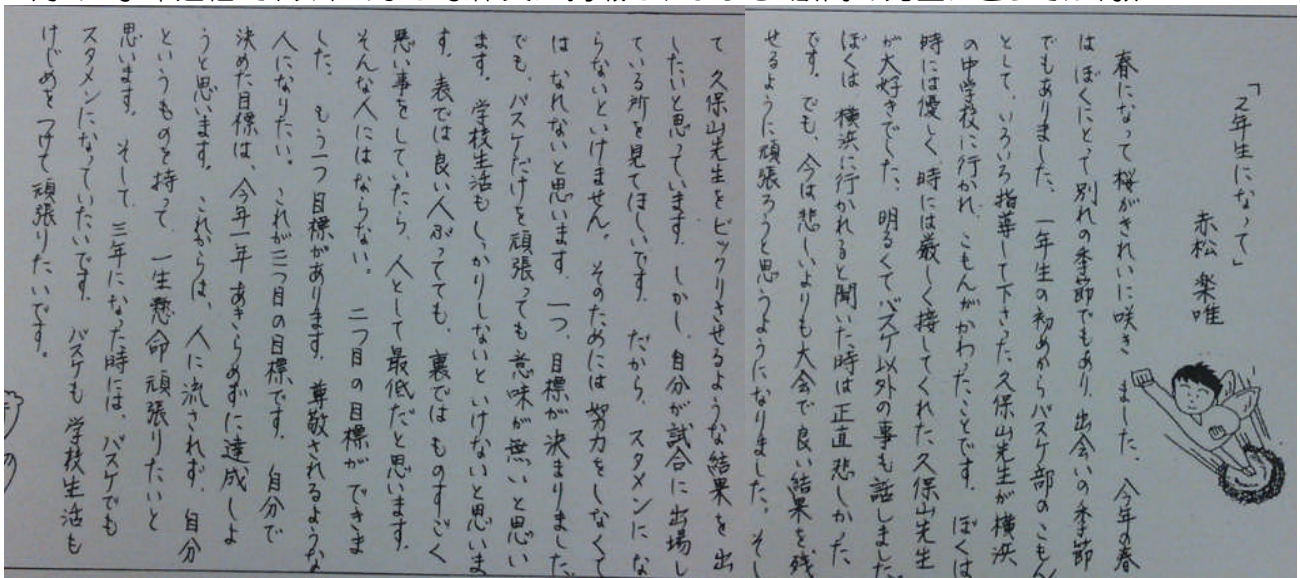
***男女日本拳法部**…今年も早朝より清掃と練習に励み、武道の精神を地でいく。5/19 兵庫県選手権結果 優勝:川村(今年も全国大会出場します!) 準優勝:清水 3位:松本(いずれも3年) *祝 生徒会図書委員長:松本君も3位入賞しました。

いつまで続く?顧問の熱意で成り立つクラブ活動

朝、出勤すると掃除をしてくれたり練習をしているクラブ員達…当然、顧問の先生も一緒に汗を流したり見守っています。退勤するときも「さようなら」と挨拶をしてくれるクラブ員達…。クラブ活動は、私が中学生だった40数年以上前に経験しましたが、本校のように全ての顧問先生がここまで指導していた記憶はありません。(私の記憶がないだけかもしれませんが…)その後、高校大学とクラブ活動の経験をしました。その始まりは中学校です。教員になって30年以上前から中学校教育で重要な教育活動と言われているにも関わらず、顧問先生のボランティア精神?情熱で成り立っています。右肩上がりの経済から低成長へ、人口構成も少子高齢化に人口減社会へと移行中です。この何十年で、価値観が多様化した割には、行政や保護者のクラブに対する期待感は変化しているとは感じません。しかし教員は、責任や事務量、要求などが多くなるばかりなどで、顧問の持ち手がなかなかありません。

昔から生徒の参加は、時間割にある教科のように強制ではなく、生徒の希望・任意です。クラブ顧問の中でも早朝や放課後遅くまで、さらに休日の大半を費やすクラブ顧問に対して制度的に何とかならないかと常々思っていますが…今の国・県・市の財政状況では難しいのが現実?のようです。尼崎市は“スポーツの街:尼崎”とのキャッチフレーズです。かつて、運動部では“尼崎を制するものは阪神をも制する”と言われていました。又、尼崎市では、課外クラブ活動検討委員会と言う全面的に応援する組織もありましたが、いつの間にか消滅しています。30年以上前からほとんど変わっていない中学校のクラブ顧問の位置づけに??と思う昨今です。

4月の2学年通信で、以下のような作文が掲載されました。顧問の先生にとっては、教師冥利に尽き



るかと思いますが、全ての生徒や保護者が同じように思ってくれるとは限りません。しかし、どの部も指導する先生方は学級担任等と協力して、クラブ活動を頑張ることによって“人格の完成”や“個性の伸長”を目指して指導しています。それぞれ顧問の先生の個性が出て、将来の生き方にも影響する場合も少なくありません。保護者の皆様には、クラブ活動の意義と共に顧問の位置づけ・活動についてご理解頂き、顧問の教員とともに子どもたちの健やかな成長のためにご協力頂ければ幸いです。